

## グラウト

型式 1000A1

## Lineas WIMセンサ設置用

グラウト型式1000A1は、3種類の物質で構成されるエポキシ樹脂です。特にアスファルトやコンクリート道路にLineas WIMセンサを埋設するために開発されました。

- ・ 短時間で収縮のない硬化
- ・ 現場で即時使用可能なパック
- ・ 非常に良好な施工性と優れた流動性
- ・ コンクリート、金属、アスファルト、石材等への接着が良好
- ・ 優れた機械的特性(引張強度)
- ・ 良好な耐薬品性
- ・ 急速に強度を確保

## 概要

グラウト型式1000A1は、平常または暖かい気候でLineas WIMセンサを道路に迅速かつ安全に設置するために、特別に開発されています。良好な施工性と迅速な硬化時間を備えた3成分エポキシ樹脂です。型式1000A1は、エポキシ樹脂入りのプラスチック容器とエポキシ硬化剤入りの缶がバケツに入った状態で提供されます。

## アプリケーション

グラウト型式1000A1は、低温下、高温下で使用することができます。しかしながら気候条件によりヒーターなど、機器を使用します。

- ・ 舗道および気温が20°C ~ 50°Cの場合、ヒーターなしで設置可能
- ・ 舗道温度が10°C~20°Cの場合、ヒーターを用いて設置が可能
- ・ 低温でヒーターを用いる場合、以下の状態であれば設置が可能です。 1)設置の24時間前の平均気温が2°C以上であり、2)設置前の舗道温度および現在の気温が3°C以上である場合に許可されます。

Lineasセンサの取扱説明書 (Doc No. 002-466)を参照してください。説明書記載の全ての指示が適用されます。



## 技術データ

梱包		10 kg バケツ、 プラスチック容器入り エポキシ樹脂 および缶入り 硬化剤を含む
重量 (全体)、混合物A+B+C	kg	10.0
樹脂 (プラスチック容器)、混合品A	kg	1.9
硬化剤 (缶)、混合品B	kg	0.6
クォーツサンド(バケツ)、混合品C	kg	7.5
設置の舗道温度	°C	3 ~ 50
施工性 (温度に依存)	分	5 ~ 10
硬化時間		
路面温度 3 ~ 20°C *	時間	<2.0
路面温度 21 ~ 50°C	時間	<1.5
色		ベージュ
保存期間 (正しく保管された場合)	ヶ月	12
使用量		Lineasセンサ1本あたり 10kgバケツ1杯

\* ヒーターを使用する必要があります。

Kistler、Lineas、キスラーの各種ロゴ、Lineasセンサの図はキスラーグループの登録商標およびデザインです。

1000A1\_003-T56j-01.18

※データシートの記載内容は予告なく変更される場合がございます。購入時には日本キスラー(同)までお問い合わせ下さい。

1/2

日本キスラー合同会社

本社: 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-20-8 ベネックスS-3 2F TEL(045)471-8620

中部営業所: (0566)71-3881 関西営業所: (078)360-3775

URL: www.kistler.com/e-mail: sales.jp@kistler.com

## 準備

- ・グラウトを注入する前に、圧縮空気または掃除機を使い、剥がれた素材や破片を全て除去してください。
- ・スロットが乾燥し、清潔で、埃、油、グリースなどが付着していない事を確認してください。
- ・20°C以下の舗道温度でセンサを設置する場合、スロットとグラウト混合物を慎重に暖める必要があります。特に風が強いまたは多湿の気象条件では、20°Cを超える温度でもヒーターを使用することを推奨します。ヒーターは硬化を促進し、湿気を防ぎます。
- ・スロットに隣接する舗道面を耐裂性粘着テープでカバーしてください。

## ミキシング

1. エポキシ樹脂と硬化剤をバケツから取り出し、砂を別のバケツに移します。
2. エポキシ樹脂(プラスチック容器入り混合品A)を元のバケツに注ぎます。少量の硬化剤を入れてすぎ、容器からすべての樹脂を洗い流してください。
3. 硬化剤(缶入り混合品B)をバケツに注ぎます。
4. 気泡の巻き込みを避けるため、上下運動をする強力な攪拌機を使って樹脂と硬化剤をよく攪拌します。こぼれないように、下からゆっくり始め、攪拌機を徐々に上げていきます。
5. 凝固を避けるために、攪拌しながら徐々に砂を混合物に注ぎます。
6. 上下の動きでバケツ全体のグラウトが完全に均一になるまで混ぜます。これには通常2〜3分を要します。

## 注入

十分に攪拌されたグラウトは、中断することなく一度に注入する必要があります。スロットへきちんとして接着させるには、こてまたはヘラを使用して立壁にグラウトをこすり付け、上端まで万遍なく塗るようにします。閉じ込められた空気を隙間から確実に排出します。作業は素早く行ってください(硬化が速いため)

## 消費量

Lineasセンサ型式9195...(長さ1.50~2.00m) 1本には10kgのバケツで十分ですが、予防措置として、25~50%のグラウト混合物を手元に用意することをお勧めします。

## ツールのクリーニング

ツールは、アセトン、トルエン、またはクリーニングペーストなどの溶剤を用いて使用後すぐに洗浄する必要があります。(入手できない場合の変性アルコールの使用は効率が低下します)。

## 保管

保管期間は、元のバケツに未開封の状態です。直射日光のない乾燥した場所に10~30°Cの温度で保存してください。高温および多湿は、保管期間の短縮につながります。

## 安全上の注意事項

樹脂、硬化剤を目、口、皮膚に接触させないで下さい。蒸気を吸引しないでください。未硬化の状態です。皮膚の炎症を引き起こす可能性があります。ゴムまたはプラスチックの手袋、フィルターマスク、安全ゴーグルを着用する事が最良の保護手段です。汚染された場合は、ペーパータオルを使用して皮膚からすぐに樹脂/硬化剤を拭き取り、石鹸と水または手洗い用クリームで洗い流してください。皮膚から樹脂または硬化剤を除去する時は、いかなる場合も決して溶剤を用いしないでください。

空になった樹脂と硬化剤の缶は危険物として廃棄する必要があります。いかなる場合も、洗浄済みの場合でも、決して食べ物や飲み物の保管に使用しないでください。

本データシートに記載されている情報は、弊社が所有する現在の知識に基づいていますが、結論および推奨事項は、弊社が責任を負うものではありません。

より詳細な安全情報については、安全データシート文書番号000-772、000-773および003-027を参照してください。

## 標準付属品

型式/製品番号

- ・中に樹脂と硬化剤を含む10kg入りバケツのセット

1000A1

## オプションの付属品

- ・なし

## 発注コード番号

- ・Lineas センサ設置用のグラウト標準タイプ 1000A1

Kistler、Lineas、キスラーの各種ロゴ、Lineasセンサの図はキスラーグループの登録商標およびデザインです。

※本データシート全部または一部を、無断で複写・複製することは法律で禁止されています。

※ここに記載されている情報は知識の現状に基づいています。キスラーは技術的変更を行う権利を有します。製品の使用によって生じる結果的な損傷に対する法的責任は除外されます。

2019年12月作成

2/2

## 日本キスラー合同会社

本社：〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-20-8 ベネックスS-3 2F TEL(045)471-8620

中部営業所：(0566)71-3881 関西営業所：(078)360-3775 URL: www.kistler.com/e-mail: sales.jp@kistler.com